並木中等story

令和５年３月２日号

安心安全を確認している

リーダーになる人に知っていてもらいたい一つが今日のタイトルです。人というより動物は、本能で絶えず安心と安全を確認しています。何か行動する時でも、発言をする時でも「これをしても大丈夫か？これを言っても大丈夫か？」と頭で確認をしています。安全と安心を判断できたら、「よし、やろう！話そう！」となるのです。逆に安心安全が確保できない、心配だという時は大人しくしていると思います。

それではリーダーになる人にアドバイスです。行動してもらったり、発言してもらったりするには、その人たちに「大丈夫だよ。」というメッセージを送る必要があります。並木中等でも「失敗してもいいのですよ。」とメッセージを送っています。何かを依頼する時に「〇〇さんと一緒だよ。」とか「私も行くから。」など安心ができるメッセージを入れられたらと思います。ただ、「〇〇やって！」と言われただけでは受け手は心配なのではないでしょうか。

《祝　学生科学賞県審査県議会議長賞・教育長賞受賞！》

第66回日本学生科学賞の県審査があり、５年次の横井野さんが県議会議長賞（２位相当）同じ５年次の山川さんが教育長賞（３位相当）を受賞しました。２人の作品は、この後、中央予備審査に出品されます。

おめでとうございます。